



三川小学校のスローガン **よく学び、よく遊べ！そして助け合う三川っ子！**



「努力は必ず報われる？」説を考える



5月15日(水)に、旭市小学校体育大会が開催されました。本校からは、合計28名が、4月から始まった陸上部活動の成果を発揮するため、気合いを入れて参加しました。

大会当日に80%の児童が、自己ベストを更新することができています。「昨日の自分の記録を超える！」という目標は達成できたと思います。すばらしい成果です。

ただ、市内の他の学校児童と自分を比べ、悔しい思いをした三川っ子が多くいると感じました。練習ではできていたはずの、タイミングのよいスタートができず、もっと上の順位を取れるはずだったのに…と表情に悔しさをにじませた児童がいました。緊張もあったことでしょう。他校との競り合いに気後れしたかも…。

その児童の姿を見て、以下の話を思い出しました。

「努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べない。」これはプロ野球界最多868本のホームランを打ち、「一本足打法」王貞治さんの言葉です。王さんが言うと重みが違いますが、体育大会で1位を取れなかったという、三川っ子が努力していなかったわけではありません。



では、努力は、必ず報われるとは限らないのでしょうか。

もし「絶対に1位を取る」という目標を達成できたかどうか判断基準であれば、残念ながら、努力は必ず報われるとは限りません。

必死で真剣に努力をしても、報われずに終わるのは、子どもたちのこれからの人生では、少なからずあると思います。しかし、努力した事実と経験は消えません。報われなくても、大きな成長が得られます。



プロフィギュアスケーター羽生結弦さんは、「努力は嘘をつく。でも無駄にはならない。努力は必ずしも結果に結びつくとは限らないが、無駄な努力は何一つない。」と言っています。

白血病の闘病を克服した水泳の池江璃花子選手は「努力した後の達成感は、努力しなければ味わえない。仕事でも、趣味でも、部活でも、闘病生活やリハビリでも、目標をしっかりと努力すれば、きっと報われる」と、身をもって示してくれました。

この陸上部活動で、三川っ子たちが、自分自身の立てた目標に向かって努力し、心から達成感を味わうことができたことを願います。

校長



〈入賞〉

- 100M走 4位 6年 ○○さん
6位 6年 ○○さん
- 1000M走 6位 5年 ○○さん
- ボールスロー4位 5年 ○○さん
- 4×100Mリレー5年男子 6位
○○さん・○○さん・○○さん
○○さん・○○さん

読書賞

本校では、読書を奨励するために、「読書賞」の取組を行っています。

5月の読書賞は、2年生2名でした。

2年、〇〇さんと、〇〇です。

今年度は、お気に入りの本の名前を聞いています。〇〇さんは「あんまりすてきだったから」(くどうれいん作)、〇〇さんは「ノラネコぐんだん」(工藤ノリコ作)という本が一番おもしろかったと、目を輝かせていました。

今後も、どんどん受賞者が増えていくことを期待しています。



【にっこり笑顔の2人】

いつでも相談できます

1F校舎保健室の前に、「心の目安箱」を設置しています。子どもたちが相談したいことがあれば、いつでも書いて、箱に入れることができます。鍵がかかっているため、相談内容が知られる心配はありません。開封は、養護教諭が毎日行っています。



教育相談週間を6月・10月と設定し、一人一人から直接じっくり話を聞く機会を設けています。年5回の学校生活アンケートも実施しています。

保護者の皆様も、お子さんのことで何か気になることがありましたら、遠慮なく、担任・養護教諭・教頭まで、連絡帳または電話(57-2072)等にてお知らせください。

PTA球技大会

5月25日(土)に、PTA球技大会を実施しました。総勢65名の保護者と教職員、そして多くの児童が集まり、学年ごとのチームに分かれて、ソフトバレーボールで親睦を深めました。



【ネット際の攻防！ 熱戦！】



【ナイスプレー、ハイタッチ！】



【かわいい応援団】

威勢のよい掛け声が体育館に響き渡り、チーム三川の底力を実感しました。参加いただいた皆様、ありがとうございました。



【熱戦を制し、優勝したのは5年チーム！】

ホームページでは、学校だよりの他、ニュース&トピック等、様々な情報を掲載しています。ぜひともご覧ください。

HPのURL <http://www.edu.city.asahi.chiba.jp/es-sangawa/index.html>

